

(別紙4(2))

社会福祉法人 長崎友愛会
事業所名: ゆうあいホーム はな畑

作成日: 令和 3年 9月 3日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人・事業所・理事長の理念が作られた経緯を職員に伝達したり、解釈を全員で話し合い共有することにより、理念を踏まえた目標を設定し達成度を振り返り、理念に沿った実践状況の把握と職員の姿勢やばらつきがないかを確認する。	事業所・ホームの理念を理解し、理念に沿った目標を設定、一定期間ごとに達成状況を職員全員で確認する。	直近のホーム会議で、理念について職員全員で確認し、内容や解釈を話し合い理解を深め、理念を踏まえた目標を設定する。3カ月ごとに目標に対する達成状況を全員で確認する。	3ヶ月
2	6	運営推進会議を通じてホームの実践状況を報告しているが、3カ月に1回の身体拘束適正化検討委員会の開催状況が分かりづらい。委員会の開催時の身体拘束についての質疑応答の内容や虐待・身体拘束に関する職員研修実施状況等の報告事項を議事録として残す。	身体拘束適正化委員会を明確第三者からも分かりやすいように、内容や議事録を単独で記録に残してファイリングする。	対面での運営推進会議では、運営推進会議の議事録とは別にして、内容議事をまとめて記録しファイルする。運営推進会議が書面で継続される場合は、職員の勉強会や研修や取組みを、議事録として記録を残す。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。